

# 09

## NEWS

### 中央区東部地域

# 南北交通ニュース



発行：中央区東部の南北交通を考える会

## 令和4年度見直し内容

地域コミュニティ交通の取り組みは、地域の需要に応じて適正な運行形態で走らせることが前提となっており、市の制度上、運行形態と必要利用者数の関係は、下記のように整理されています。

### ■運行形態による運行経費及び必要利用者数 (運賃200円の場合)

運行形態	台数	運行経費	必要利用者数 (回/日)
 タクシー	1台	600万円	50~100回
	2台	1200万円	100~200回
 ミニバス	1台	1300万円	100回以上

※年間運行日数300日で算定

令和3年9~11月に実施した試験運行の結果、ふきあい南北バスの平均利用人数は1日30~40人でした。

そのため、この地域の需要に見合った運行形態として、タクシー車両を用いた運行に見直しを行い、引き続き、本格運行を目指した取り組みを進めていきます。

## 令和4年度試験運行の内容

令和4年度は、上記の見直しを前提に、下記の内容で試験運行を実施する予定です。

### ■令和4年度 運行形態の見直し内容

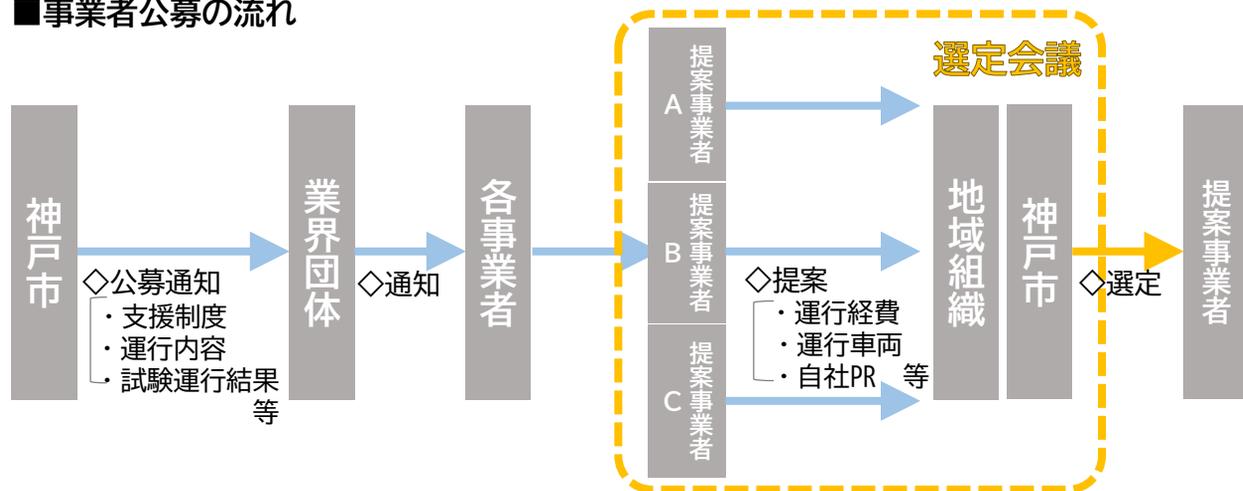
	令和3年度	令和4年度	
事業者	みなと観光バス(株)	タクシー事業者	☞ 公募により事業者を選定します。
車両(定員)	ワゴン型車両(13名)	タクシー車両(9名以下)	☞ 試験運行結果・採算性を踏まえタクシー車両1台に変更します。
車両台数	1台	1台	
運賃	大人 210円 小人 110円	同等程度	☞ 各種アンケート調査の結果、令和3年度試験運行内容に一定のご支持を頂きました。そのため、前回の運行内容をベースに運行予定です。
運行時間帯	9時~18時	同等程度	
運行ルート	熊内ルート・ 神仙寺ルート 所要時間 各10~15分	同等程度	

## 運行事業者の公募を実施します

地域の取り組みに協力いただける運行事業者は、公募により選定します。

業界団体（タクシー協会）を通じて、本市の地域コミュニティ交通支援制度や暫定の運行内容（令和3年度試験運行内容）を提示し、選定会議にて経費や車両等について提案を受けます。

### ■事業者公募の流れ



## 今後のスケジュール

今年6月頃に事業者を選定の上、運行計画の再検討を行います。確定次第、国（陸運局）への届出を行い、年明け頃の試験運行実施を目指します。

運行事業者は決定次第、南北交通ニュース（No. 10）によりお伝えいたします。



## 中央区東部の南北交通を考える会 令和4年度総会開催結果

「中央区東部の南北交通を考える会」の定期総会を開催し、本年度の役員、事業計画等を決定しました。

### ■令和4年度の事業計画

- ・南北交通ニュースの発行
- ・運行事業者の公募・選定
- ・運行計画の検討
- ・試験運行の実施
- ・乗って支える活動及び利用促進活動

会長：船田 真由美（上筒井婦人会）  
副会長：石原 恵子（雲中ふれあいのまちづくり協議会）  
副会長：桑山 鉄男（大安亭市場協同組合）